



税の申告を
忘れずに

所得税・市民税県民税の申告の受け付けが始まります

平成31年度（平成30年分）の所得税・市民税県民税の申告が、各出張所地区では1月25日から、市役所では2月6日から始まります。ただし、2月6日～15日の市役所での受け付けは対象者限定の「期間前申告」となります。期間前申告の対象者や申告の日程など、詳しくは本紙と同時配布の「平成31年度市民税県民税申告のお知らせ」をご覧ください。

市では、昨年から、「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」を利用して確定申告書を税務署へ送信しています。e-Taxで申告書を提出すると、紙で提出するより早く還付金を受領できたり、添付書類の一部を省略できたりします。また、申告書への署名、押印も不要になり便利です。e-Taxを利用する場合、申告受付時に申告する人の「利用者識別番号」を取得することになります。これまでに市役所や税務署で利用者識別番号を取得したことがある人は、税務署からののがきや番号が分かる書類一式をお持ちください。

■問い合わせ・提出先 市民税課市民税第二・第三係（市役所2階、〒036・8551、上白銀町1の1、☎40・7025、40・7026）

【所得税・消費税確定申告書作成会場の開設】

▽とき 2月18日～3月15日（土・日曜日を除く）午前9時～午後4時

▽ところ 市立観光館（下白銀町）1階多目的ホール ※会場開設期間前は、弘前税務署内を含め申告書作成会場を設置していませんので開設期間中にお越しください／市立観光館駐車場を利用しても無料駐車券の発行はしませんので、ご了承ください。また、市立観光館駐車場は混雑が予想されますのでできるだけ公共交通機関等でお越しください。

■問い合わせ先 弘前税務署個人課税第一部門（本町、☎32・0331、自動音声に従って「2」を選択してください）



ぜひ
ご利用ください

後期高齢者の確定申告に医療費通知を活用できます

国の税制改正により、1月1日から医療費通知を確定申告に活用できるようになりました。それに伴い、青森県後期高齢者医療広域連合では、今回発送する医療費通知から新たに自己負担相当分を記載し、平成30年からの確定申告時の医療費控除に活用できるように様式を変更しました。

なお、対象は平成30年1月診療分から12月診療分となることから、通知書が届くのは2月末以降となります。

■問い合わせ先 国保年金課後期高齢者医療係（☎40・7046）／青森県後期高齢者医療広域連合（☎青森017・721・3821）

認定書を
発行します

要介護認定高齢者の障害者控除

65歳以上で、要介護認定を受けている人を対象に、「障害者控除対象者認定書」を発行しています。この認定書により、身体障害者手帳などの交付を受けていなくても、本人または扶養している親族は、個人住民税および所得税の障害者控除を受けることができます。

なお、個人住民税と所得税が課税されない場合は、控除申告の必要はありません。

▽対象者および控除区分 ①要介護1～3の人…障害

者／②要介護4～5の人…特別障害者（認定書は当日交付します）

▽申請に必要なもの 申請者の印鑑

※原則として本人または扶養者が申請してください。

■問い合わせ先 介護福祉課（市役所1階、☎40・7114）／岩木総合支所民生課（岩木庁舎1階、☎82・1628）／相馬総合支所民生課（相馬庁舎内、☎84・2111、内線810）

不明な点は
問い合わせを

介護保険料に関するお知らせ

65歳以上の人（来年度到達する人を含む）で、無収入または遺族年金や障害年金などの非課税年金のみの収入の人は、配偶者控除または扶養控除の適用を受けていても、市・県民税の申告が毎年必要です。

また、過去の分を申告していなかった場合、申告

することにより、さかのぼって介護保険料が減額となる場合があります。不明な点はお問い合わせください。

■問い合わせ先 介護福祉課介護保険料係（☎40・7049）

1日1円で、家族
に大きな安心を

交通災害共済加入受け付け開始

平成31年度の交通災害共済加入の受け付けが、2月1日から始まります。毎年加入している人も、これまで加入していなかった人も、万が一に備え、家族そろって加入しましょう。

【交通災害共済とは】

全国どこで起きた交通事故でも、通院や入院、死亡した場合に、災害の程度に応じて見舞金または弔慰金を支給する制度です。

▽加入できる人 ①市内に住民登録がある人／②市内に住民登録がある人と生計を同じにしている就労または修学のため市外に居住している人／③市外に住民登録がある人で市内にある学校に通学している人

▽共済期間 4月1日～翌年3月31日（4月1日以降に加入した場合は、加入した日時から）

▽掛け金 1人350円（4月1日以降に加入しても同額）

▽申込先 都市政策課交通政策推進室（市役所3階）、岩木・相馬総合支所民生課、各出張所窓口

※総合行政窓口（ヒロロスクエア内）、市民課城東分室では受け付けできませんので、ご注意ください。

▽支給の対象となる交通事故 自動車同士の事故、歩行中の自動車や自転車との接触事故、自転車走行中の転倒による自損事故など

▽支給の対象とならない交通事故 歩行中の転倒や作

地域活動などを
している皆さんへ

弘前市市民活動保険制度

地域活動やボランティア活動中の思わぬ事故をサポートする事前申し込み不要の弘前市市民活動保険制度を実施しています。活動中に事故などがあった場合にはお問い合わせください。

▽対象 市内に活動の本拠地を置く市民活動団体が計画的に行う活動に参加するボランティア、スタッフ、指導者など（イベントなどの一般参加者は対象外）

▽補償内容

○傷害保険…活動者自身が活動中に事故でけがをした

とき（事故発生から180日以内の死亡、後遺障害、入院、通院に限る）＝2,000円～500万円

○賠償保険…活動者または活動団体が過失により、他人にけがをさせたり、他人のものを壊して、その人から損害賠償を求められ、法律上の賠償責任を負う場合＝1事故最大2億円

▽その他 保険金の請求には、日ごろの具体的な活動内容や事故の状況などの書面の提出が必要です。

■問い合わせ先 市民協働政策課（☎40・7108）

公共交通利用のススメ



スマートフォン向けアプリ『あおりナビ』を活用しませんか

公共交通を使いたいけれど、どのバスや電車に乗ればいいのか分からない…。そんな疑問を簡単に解決してくれる青森県観光・交通案内ナビゲーションアプリ『あおりナビ』を紹介します。

『あおりナビ』は、バスと電車を組み合わせたルート検索、乗り換え情報、所要時間、料金などの交通案内だけでなく、イベント情報や施設情報も調べることができます。画面の地図上で経路が分かり、簡単に操作できますので、ぜひお試しください。

■問い合わせ先 都市政策課（☎35・1124）

【ダウンロード方法】
App Store または Google Play で

あおりナビ

検索



または、下記のQRコードを読み取ってください。

iPhone 用
QRコード



Android 用
QRコード

